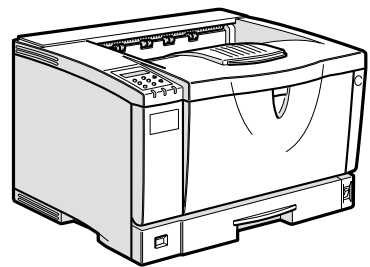


# Infoprint

## 1356J/1336J/1316J

### 使用説明書 取り扱い編



- ① はじめに
- ② オプションを取り付ける
- ③ 印刷するための準備をする
- ④ 用紙について
- ⑤ プリンタードライバー設定画面の表示と印刷の中止
- ⑥ こんなときには
- ⑦ 試し印刷/機密印刷する
- ⑧ 操作パネルを使用する
- ⑨ 付録

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ずプリンター本体同梱の『安全に正しくお使いいただくために』をお読みください。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。

日本アイ・ピー・エム株式会社

## ■ 商標

- EPSON、ESC/PIは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Ethernetは、米国XEROX社の登録商標です。
- EtherTalk、Macintosh、TrueTypeは、米国Apple Computer,Inc.の各国での登録商標です。
- HP RTL、DesignJet600、DesignJet700、HP7550Aは、米国Hewlett-Packard社の商標です。
- IBM、DOS/Vは、米国IBM Corporationの登録商標です。
- Lotus1-2-3は、Lotus Development Corporationの登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- NECは、日本電気株式会社の登録商標です。
- NetWareは、米国Novell,Inc.の登録商標です。
- PC98-NXシリーズ、PC-9800シリーズ、PC-9821シリーズは、日本電気株式会社の製品です。
- PC-PR201Hシリーズは、日本電気株式会社の商標です。
- PostScriptは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の各国での登録商標または商標です。
- UNIXは、X/Openカンパニーリミテッドがライセンスしているソフトウェアです。
- 一太郎は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- Bluetooth商標は、Bluetooth SIG, Inc.所有の商標であり、ライセンスの下で株式会社リコーが使用しています。
- その他の製品名、名称は、各社の商標または登録商標です。

- \* Windows® 95の製品名は、Microsoft® Windows® 95です。
- \* Windows® 98の製品名は、Microsoft® Windows® 98です。
- \* Windows® Meの製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition（Windows Me）です。
- \* Windows 2000の製品名は以下のとおりです。
  - Microsoft® Windows® 2000 Professional
  - Microsoft® Windows® 2000 Server
  - Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
- \* Windows XPの製品名は以下のとおりです。
  - Microsoft® Windows® XP Home Edition
  - Microsoft® Windows® XP Professional
- \* Windows NT® 4.0の製品名は以下のとおりです。
  - Microsoft® Windows NT® Server 4.0
  - Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0

# マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

## 危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

以上は、安全上のご注意についての説明です。

## 重要

誤って操作をすると、紙づまり、データ消失などの原因になることがあります。必ず、お読みください。

## 操作の前に

操作をする前に知っておいていただきたいこと、あらかじめ準備していただきたいことなどを説明しています。

## 補足

操作するときに気を付けることや、操作を誤ったときの対処方法などを説明しています。

## 制限

数値の制限や組み合わせできない機能、機能が使用できない状態を説明しています。

## 参照

参照先を示します。

## [     ]

画面のキーの名称を示します。

## 【     】

操作部のキーの名称を示します。

## 8. 操作パネルを使用する

本機では操作パネルを使用して、プリンターを使用するための各種の設定や調整、テスト印刷などを行うことができます。設定できるメニューと機能の一覧は以下のとおりです。オプション構成によっては表示されない項目があります。

各メニューをご使用になるときは、表中の参照先をご覧ください。

### 【メニュー】キー機能一覧表

メニュー	機能/設定項目/種類
タメシインサツブシヨ	P.181
キミツインサツブシヨ	P.184
ヨウシセツテイ ( P.191 )	1.テサシ ヨウシサイズ 2.トクシュ ヨウシサイズ 3.ヨウシシュルイ 4.ジドウトレイセンタク 5.ユウセンキュウシトレイ
テストインサツ ( P.193 )	1.システムセツテイリスト 2.インサツジョウケンリスト 3.メニューリスト 4.トウロクフォームリスト 5.ゼンモジインサツ 6.フォントリスト 7.PSジョウホウリスト 8.ヘキサダンブ
キュウシトレイセンタク * <sup>1</sup>	印刷する給紙トレイを切り替えます。この機能はDOSで印刷する場合に使用します。
エミュレーションヨビダシ	エミュレーションやプログラムを切り替えるときに使用します。この機能は主にDOSで印刷する場合に使用します。
インサツジョウケン * <sup>1</sup>	P.197
プログラムトウロク * <sup>1</sup>	この機能はDOSで印刷する場合に使用します。R98、R16モジュールでご使用の場合は、オプションのモジュールに同梱の使用説明書を参照してください。

メニュー	機能/設定項目/種類
チョウセイ / カンリ ( P.198 )	1. ノウドチョウセイ
	2. インサツイチ チョウセイ
	3. カール テイゲン
	4. HDフォーマット
	5. デンパジョウタイ
	6. ムセンセッテイチショキカ
システムセッテイ ( P.202 )	1. ミスフィードリカバリー
	2. エラーレポート インサツ
	3. エラースキップ
	4. ガゾウエラーシヨリ
	5. エラーヒョウジセッテイ
	6. ハイシトレイ セッテイ
	7. ジョブシワケ
	8. ショウエネモード
	9. エミュレーションケンチ
	10. ヌウセン エミュレーション
	11. ヌウセンメモリー
	12. スプールインサツ
	13. ホジョヨウシサイズ
	14. レターヘッドシ セッテイ
システムセッテイ(EM) *1 ( P.208 )	1. ハクシ ハイシ
	2. ヌウシナシエラー
	3. ジドウハイシジカン
	4. マクロキャッシュ
	5. グラフィックスセッテイ
PSセッテイ	1. リョウメンセッテイ
	2. データケイシキ
	3. カイゾウド
インターフェースセッテイ ( P.214 )	1. ジュシンバッファ
	2. I/Fキリカエジカン
	3. ネットワークセッテイ
	4. パラレルI/Fセッテイ
	5. IEEE 1394セッテイ
	6. IEEE 802.11b

\*1 RPCS、PS3プリンタードライバー使用時には表示されません。

## 用紙設定メニュー

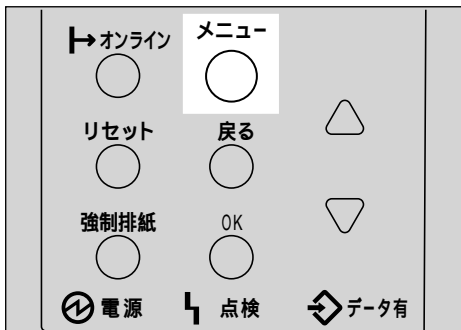
用紙設定メニューでは、各トレイにセットする用紙サイズや用紙種類を設定できます。また、特定のトレイを自動トレイ選択の対象から外すことや、優先給紙トレイを設定できます。

メニュー名	機能/設定項目
用紙設定 (ヨウシセッテイ)	手差し用紙サイズ (テサシヨウシサイズ) ( P.113 )
	特殊用紙サイズ (トクシュヨウシサイズ) ( P.110 )
	用紙種類 (ヨウシシュルイ) ( P.110 )
	自動トレイ選択 (ジドウトレイセンタク)
	優先給紙トレイ (ユウセンキウウシトレイ)

### 特定のトレイを自動トレイ選択の対象から外す

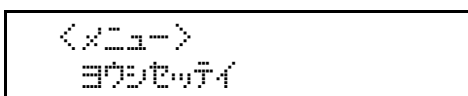
「自動トレイ選択」を設定することで、特定のトレイを自動トレイ選択の対象から外すことができます。自動トレイ選択とは、プリンタードライバーから指定された用紙サイズ、用紙種類に応じて、給紙トレイが自動的に選択される機能です。工場出荷時はすべてのトレイが「対象にする」になっています。

**1** 操作パネルの【メニュー】キーを押します。



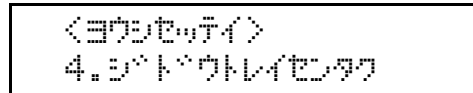
メニュー画面が表示されます。

**2** 【】または【】キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



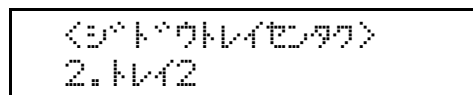
用紙設定メニューが表示されます。

**3** 【】または【】キーを押して「4.ジドウトレイセンタク」を表示させ、【OK】キーを押します。



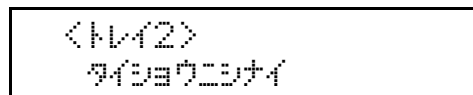
給紙トレイの選択画面が表示されます。

**4** 【】または【】キーを押して自動トレイ選択の対象から外すトレイを表示させ、【OK】キーを押します。



対象にするかどうかの選択画面が表示されます。

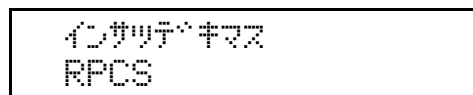
**5** 【】または【】キーを押して「タイショウユニシナイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



設定が確定し、2秒後に**4**の画面に戻ります。

**6** 【オンライン】キーを押します。

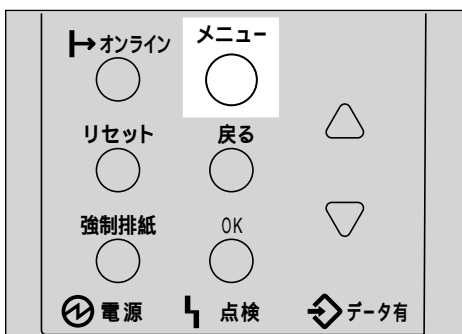
通常の画面が表示されます。



## 優先給紙トレイを設定する

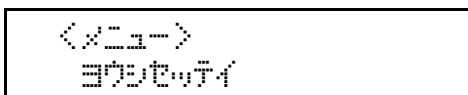
「優先給紙トレイ」の設定で、優先給紙トレイを変更することができます。「優先給紙トレイ」とは、プリンターの電源を入れたときに選択される給紙トレイで、自動トレイ選択で指定されたときに一番最初に対象となるトレイです。工場出荷時は「トレイ1」に設定されています。

- 1 操作パネルの【メニュー】キーを押します。



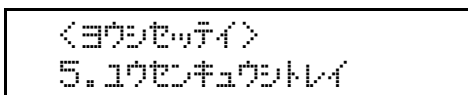
メニュー画面が表示されます。

- 2 【**8**】または【**2**】キーを押して「ヨウシセツテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



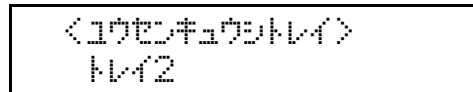
用紙設定メニューが表示されます。

- 3 【**5**】または【**1**】キーを押して「5. ユウセンキュウシトレイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



給紙トレイの選択画面が表示されます。

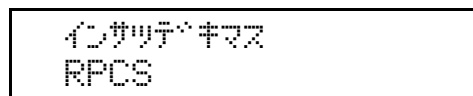
- 4 【**2**】または【**1**】キーを押して目的のトレイを表示させ、【OK】キーを押します。



設定が確定し、2秒後に 3 の画面に戻ります。

- 5 【オンライン】キーを押します。

通常の画面が表示されます。



## テスト印刷メニュー

テスト印刷メニューでは、プリンターの使用環境や印刷に関する各種設定の一覧を印刷できます。また、印字可能なすべての文字やフォントの種類を印刷して確認できます。

メニュー名	種類	印刷される内容
テスト印刷（テストインサツ）	システム設定リスト （システムセッテイリスト）	プリンターのシステム構成やシステム設定の設定内容などが印刷されます。印刷される内容については P.195 「システム設定リストの見かた」を参照してください。
	印刷条件リスト <sup>*1</sup> （インサツジョウケンリスト）	選択されているエミュレーションの印刷条件の設定内容が印刷されます。
	メニューリスト （メニューリスト）	【メニュー】キーを使って設定できる各項目と設定内容をツリー状に印刷します。
	登録フォームリスト <sup>*1</sup> <sup>*2</sup> （トウロクフォームリスト）	拡張HDDに登録されているフォームのリストが印刷されます。
	全文字印刷 <sup>*1</sup> （ゼンモジインサツ）	現在選択されているプリンター言語やエミュレーションで印刷できるすべての文字が印刷されます。
	フォントリスト <sup>*1</sup> （フォントリスト）	現在選択されているプリンター言語やエミュレーションで印刷できるフォントの一覧が印刷されます。
	PSジョウホウリスト <sup>*3</sup> （PSジョウホウリスト）	PS3プリンタードライバーのシステム情報と搭載されているフォントの一覧が印刷されます。
	ヘキサダンプ（ヘキサダンプ）	印刷不良の原因を調べるために、パソコンから送られたデータが16進数で印刷されます。

<sup>\*1</sup> RPCS、PS3プリンタードライバー使用時には表示されません。

<sup>\*2</sup> 拡張HDD装着時に表示されます。

<sup>\*3</sup> PS3プリンタードライバー装着時に表示されます。



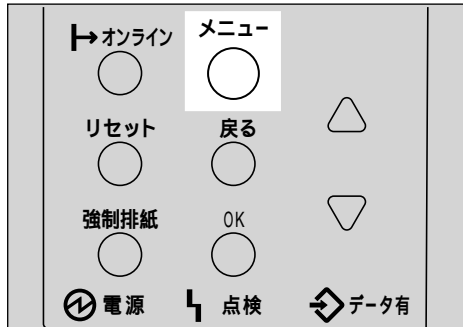
## システム設定リストを印刷する

ここでは印刷の手順を、「システム設定リスト」を印刷する例で説明します。基本的な操作方法は他の項目でも同じです。

### 重要

- システム設定リストはA4またはLetter(8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>×11)で印刷されます。給紙トレイや手差しトレイ(マルチ)にA4またはLetter(8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>×11)の用紙をセットしてください。

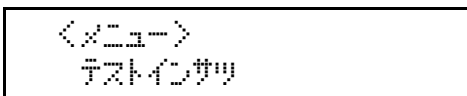
- 1 操作パネルの【メニュー】キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

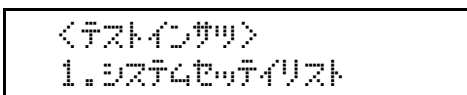
8

- 2 【<メニュー>】または【<戻る>】キーを押して「テストインサツ」を表示させ、【OK】キーを押します。



テスト印刷メニューが表示されます。

- 3 【<テストインサツ>】または【<戻る>】キーを押して印刷したい項目を表示させ、【OK】キーを押します。



システム設定リストが印刷されます。

- 4 【オンライン】キーを押します。

通常の画面が表示されます。



## システム設定リストの見かた



### 1. システム構成情報

プリンターのバージョン情報やオプションの装着状況、搭載エミュレーションやプリンター言語および、トナーの残量などが印刷されます。

### 2. 用紙設定

現在選択されている優先給紙トレイと各トレイにセットされている用紙のサイズと種類など用紙設定メニューの設定項目が印刷されます。

### 3. 調整管理

濃度調整や印刷位置設定など、調整・管理メニューの設定項目が印刷されます。

### 4. システム設定

システム設定メニューで設定可能な項目と現在の設定値が印刷されます。

印がついている項目は工場出荷時の設定から変更されています。

### 5. システム設定 (EM)

システム設定(EM)メニューで設定可能な項目と現在の設定値が印刷されます。

印がついている項目は工場出荷時の設定から変更されています。

### 6. 登録プログラム一覧

登録されているプログラムのエミュレーション名が表示されます。

**7. インターフェース設定、インターフェース情報**

インターフェース設定メニューで設定可能な項目と現在の設定値が印刷されます。

**8. エラー履歴**

本機で発生したエラーの履歴が印刷されます。

## 印刷条件メニュー

印刷条件メニューでは、DOSで印刷する場合に必要な設定を行います。アプリケーションからの印刷データを正しく印刷するには、アプリケーションやパソコンに合わせて印刷条件を設定する必要があります。正しい印刷条件を設定しないと、思ったとおりの印刷結果が得られません。

### 参照

R98、R16の印刷条件一覧表は、オプションのモジュールに同梱の使用説明書を参照してください。

## 調整管理メニュー

調整管理メニューでは、プリンターの調整・管理に関わる設定を行います。必要に応じて設定を変更してください。

メニュー名	設定項目
調整管理 (チョウセイ/カンリ)	濃度調整 (ノウドチョウセイ)
	印刷位置調整 (インサツイチチョウセイ)
	カール低減 <sup>*1</sup> (カールテイゲン)
	HDフォーマット <sup>*2</sup> (HDフォーマット)
	電波状態 <sup>*3</sup> (デンバジヨウタイ)
	無線設定値初期化 <sup>*3</sup> (ムセンセツテイチシヨキカ)

<sup>\*1</sup> この機能は、両面印刷時に紙詰まりが発生する場合に限り、お使いください。

<sup>\*2</sup> 拡張HDD装着時に表示されます。

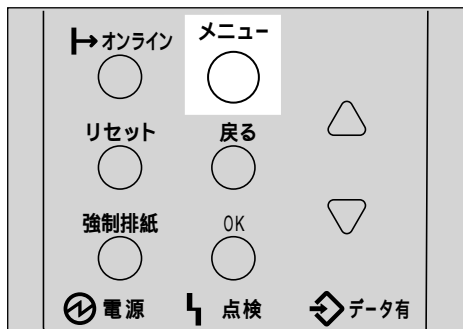
<sup>\*3</sup> 拡張無線LANボード装着時のみ表示されます。

## 拡張HDDを初期化 (フォーマット) する

拡張HDDを新たに初期化 (フォーマット) する必要があるときは、「チョウセイ/カンリ」メニューの「HDフォーマット」を実行します。

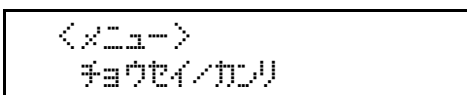
**1** 操作パネルの【メニュー】キーを押します。

8



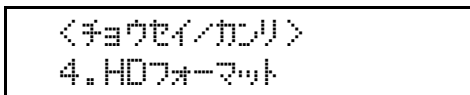
メニュー画面が表示されます。

**2** 【<メニュー>】または【<戻る>】キーを押して「チョウセイ/カンリ」を表示させ、【OK】キーを押します。



「チョウセイ/カンリ」メニューが表示されます。

- 3**【 】または【 】キーを押して「4.HDフォーマット」を表示させ、【OK】キーを押します。



確認のメッセージが表示されます。

**補足**

- 「4.HDフォーマット」が表示されない場合は拡張HDDが正しく取り付けられていません。取り付け手順の①からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店、または弊社サービス技術員に相談してください。

- 4**【OK】キーを押します。

拡張HDDが初期化（フォーマット）され、再起動のメッセージが表示されます。

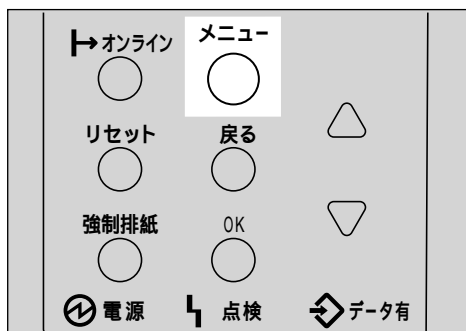
- 5**電源を一度切り、再度電源を入れます。

拡張HDDの初期化（フォーマット）が終了し、使用できるようになります。

## 無線LANの電波状態を表示する

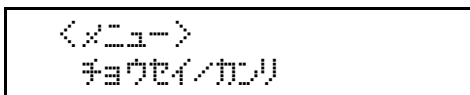
無線LANの電波状態を確認する必要があるときは、「チョウセイ/カンリ」メニューの「デンパジョウタイ」を実行します。

- 1** 操作パネルの【メニュー】キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

- 2**【 】または【 】キーを押して「チョウセイ/カンリ」を表示させ、【OK】キーを押します。



「チョウセイ/カンリ」メニューが表示されます。

**3**【 】または【 】キーを押して「5.デンパジョウタイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

〈チョウセイ/カンリ〉  
5.デンパジョウタイ

現在の電波状態が表示されます。

デンパジョウタイ  
サイリョウ 100%

デンパジョウタイ  
リョウ 70%

デンパジョウタイ  
ファンテイ 40%

デンパジョウタイ  
ツウシンフカ 20%

**補足**

- 「5.デンパジョウタイ」が表示されない場合はインターフェース設定メニューのネットワーク設定内「I/F選択」で「IEEE 802.11b」が選択されていません。「I/F選択」で「IEEE 802.11b」を選択してから、再度調整管理メニューの「電波状態」を選択してください。
- インターフェース設定の「IEEE 802.11b」内「通信モード」で「アドホック」または、「802.11アドホック」を選択していると、電波の状態が確認できません。
- 【OK】キーを押すたびに電波状態が更新されます。
- 電波状態は、最良、良、不安定、通信不可の4段階で表示されます。電波の状態が不安定または通信不可のときは、電波の通る場所に移動するか障害物を取り除いてください。
- 近くで電子レンジや無線機器等をお使いになると、電波の状態に影響を与えることがあります。

**4**【オンライン】キーを押します。

通常の画面が表示されます。

インサリテキマス  
RPCS

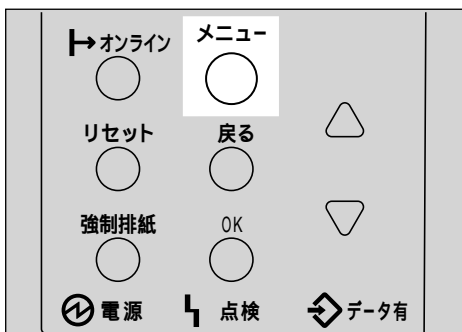
## 無線LANの設定値を初期化する

無線LANの設定値を初期化する必要があるときは、「チョウセイ/カンリ」メニューの「ムセンセッテイチショキカ」を実行します。

### 補足

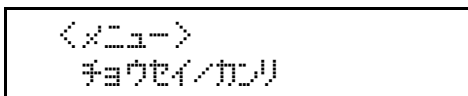
- この実行により初期化される項目は、インターフェース設定メニュー「IEEE 802.11b」の「通信モード」「チャンネル」「通信速度」「SSID」「WEP設定」の5項目およびtelnetで設定可能な無線関連の項目です。

### 1 操作パネルの【メニュー】キーを押します。



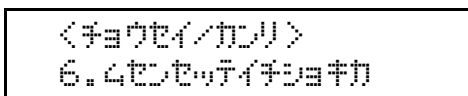
メニュー画面が表示されます。

### 2 【<メニュー>】または【<戻る>】キーを押して「チョウセイ/カンリ」を表示させ、【OK】キーを押します。



「チョウセイ/カンリ」メニューが表示されます。

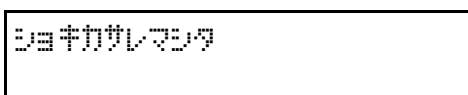
### 3 【6】または【<戻る>】キーを押して「6.ムセンセッテイチショキカ」を表示させ、【OK】キーを押します。



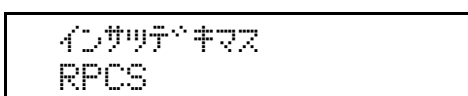
確認のメッセージが表示されます。

### 4 【OK】キーを押します。

無線設定値が初期化されます。



### 5 通常の画面が表示されます。





## システム設定メニュー

システム設定メニューでは、プリンターを使用する上での基本的な動作に関わる設定を行います。通常は工場出荷時の設定のままでご使用になれますが、お客様の環境に合わせて変更できます。変更したシステム設定の内容は電源を切っても保存されます。設定できる項目は以下のとおりです。

メニュー名	設定項目
システム設定 (システムセッテイ)	ミスフィードリカバリー (ミスフィードリカバリー)
	エラーレポート印刷 <sup>*1</sup> (エラーレポート インサツ)
	エラースキップ (エラースキップ)
	画像エラー処理 (ガゾウエラーショリ)
	エラー表示設定 (エラーヒョウジセッテイ)
	排紙トレイ設定 (ハイシトレイ セッテイ)
	ジョブ仕分け <sup>*2</sup> (ジョブシワケ)
	省エネモード (ショウエネモード)
	エミュレーション検知 (エミュレーションケンチ)
	優先エミュレーション (ユウセンエミュレーション)
	優先メモリー (ユウセンメモリー)
	スプール印刷 <sup>*3</sup> (スプールインサツ)
	補助用紙サイズ (ホジョヨウシサイズ)
	レターヘッド紙設定 (レターヘッドシ セッテイ)

<sup>\*1</sup> RPCSプリンタードライバーおよびPS3プリンタードライバー使用時に有効です。

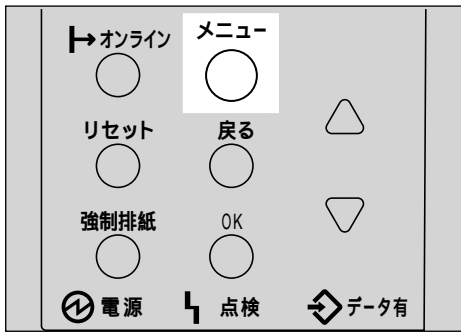
<sup>\*2</sup> 1ピンシフトトレイ使用時に有効です。

<sup>\*3</sup> 拡張HDD装着時に表示されます。

## システム設定を変更する

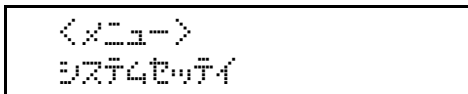
ここでは設定の手順を、「省エネモード」の設定値を変更する例で説明します。基本的な操作方法は他の項目でも同じです。

- 1** 操作パネルの【メニュー】キーを押します。



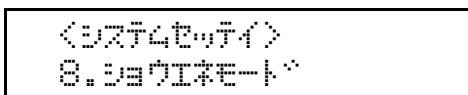
メニュー画面が表示されます。

- 2** 【<メニュー>】または【システムセッテイ】キーを押して「システムセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



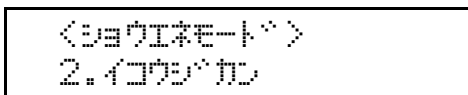
システム設定メニューが表示されます。

- 3** 【<システムセッテイ>】または【8.ショウエネモード】キーを押して「8.ショウエネモード」を表示させ、【OK】キーを押します。



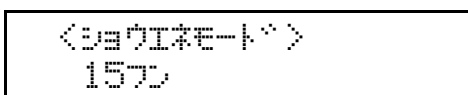
設定項目の選択画面が表示されます。

- 4** 【<ショウエネモード>】または【2.イコウジカン】キーを押して「2.イコウジカン」を表示させ、【OK】キーを押します。



移行時間設定画面が表示されます。

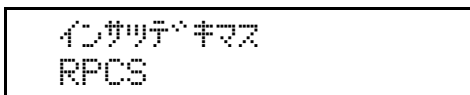
- 5** 【<ショウエネモード>】または【15分】キーを押して変更する設定値を表示させ、【OK】キーを押します。



設定が確定し、約2秒後に**4**の画面に戻ります。

## 6【オンライン】キーを押します。

通常の画面が表示されます。



## システム設定メニューの設定項目

ここではシステム設定メニューの設定項目について説明します。■は工場出荷時の設定です。

### ❖ ミスフィードリカバリー

印刷中の紙づまりに備えて、データをバックアップしておくかどうかを設定します。

する	紙づまりを取り除いた後、紙づまりの起こったページから印刷されます。
しない	紙づまりを取り除いた後、紙づまりの起こった次のページから印刷されます。

### ❖ エラーレポート印刷

プリンター内部でのデータ処理中にエラーが発生した場合にエラーレポートを印刷するかしないかを設定します。PS3プリンタードライバー使用時に有効です。

する	しない
----	-----

### ❖ エラースキップ

プリンタードライバーから指示した紙サイズ・紙種の条件に見合うトレイがなかった場合のプリンターの動作を設定します。

自動トレイ選択を行う場合、紙サイズ・紙種の条件に見合うトレイがないときは、優先給紙トレイ→トレイ1→トレイ2→トレイ3→手差しトレイ(マルチ)の順に、何らかの用紙がセットされているトレイを探して印刷します。

自動トレイ選択を行わず、特定のトレイを指定した場合、紙サイズ・紙種の条件が合わなくても、トレイに何らかの用紙がセットされていればそのまま印刷を行います。指定したトレイに用紙がセットされていないければ、用紙が補充されるまで印刷を行いません。

即時	1分	5分	10分	15分	しない
----	----	----	-----	-----	-----

### ✎ 補足

- 選択時間経過後にエラースキップします。

## ❖ 画像エラー処理

送信されたデータサイズが大きく、プリンター内部でデータを処理できない場合のプリンターの動作を設定します。

ジョブリセット	エラーが発生したページでジョブをリセットします。リセットされたページ以降は印刷されません。
エラーシート印刷	エラーが発生したページは、エラーが発生した個所まで印刷されます。エラーが発生したページ以降は通常どおり印刷され、最後にエラーシートが印刷されます。ただし、電子ソートの指示は解除されます。
画像圧縮印刷	エラーが発生したページのデータの解像度を下げて強制的に印刷します。したがって、エラーが発生したページの画像品質は多少低下します。エラーが発生したページ以降は通常どおり印刷されますが、電子ソートの指示は解除されます。

## ❖ エラー表示設定

プリンター内部でのデータ処理中に発生したエラーをディスプレイに表示するかしないかを設定します。

すべて表示	簡易表示
-------	------

## ❖ 排紙トレイ設定

排紙先がシステムデフォルトに指定されたときや、排紙先の指定がないときに優先的に選択される排紙先を設定します。「自動切り替え排紙」を選択すると、印刷中にある排紙トレイが満杯になった場合に自動的に他のトレイに排紙されます。ただしオプションの4ピンプリントポストもしくは1ピンシフトトレイが取り付けられている場合に有効な機能です。

## 🔧 補足

- 「自動切り替え排紙」を設定した場合、一旦満杯となった排紙トレイが用紙の自重により沈み、満杯が解除されることがあります。この場合、全ての用紙を取り除くまで、その排紙トレイに続けて出力されることはありません。

本体トレイ	ウエトレイ1～4 (オプション)	ウエトレイ(オプション)	自動切り替え排紙
-------	---------------------	--------------	----------

8

## ❖ ジョブ仕分け

部単位ごとに排紙位置を振り分けて交互に排紙します。複数のジョブを大量印刷したときに、自動的に仕分けすることができます。1ピンシフトトレイが取り付けられている場合に有効な機能です。

する	しない
----	-----

## ❖ 省エネモード

省エネモードとは、プリンターの消費電力を節約する機能です。プリンターを一定時間使用しないと省エネモードに切り替わります。省エネモード中はプリンターの起動が遅くなり、印刷が始まるまで多少時間がかかります。

## ❖ 移行設定

移行する	移行しない
------	-------

## ❖ 移行時間

1分	5分	15分	30分	45分	60分
----	----	-----	-----	-----	-----

❖ **エミュレーション検知**

プリンターに送られたデータを自動的に判断して、エミュレーションを決定することができます。対象となるのは、PS3、R16です。それ以外のエミュレーションは、優先エミュレーションで設定されているエミュレーションになります。

する	しない
----	-----

 **補足**

- 「エミュレーション検知」を「する」に設定しても、エミュレーション切り替えコマンドを受信した場合は、エミュレーション切り替えコマンドが優先されます。
- 転送されるデータの種類によっては、正しいエミュレーションに切り替わらない場合があります。
- 連続してデータを送信する場合、「エミュレーション検知」が機能しないことがあります。その場合はデータを送信する間隔をあげてください。

❖ **優先エミュレーション**

電源を入れたときに自動的に呼び出されるエミュレーションまたは登録されているプログラムを設定します。

RPCS	R98 (オプション)	R16 (オプション)	PS3 (オプション)
プログラム 1 ~ 16			

 **補足**

- 「プログラム1」～「プログラム16」に設定すると、その数字と同じ登録番号のプログラムが呼び出されてプリンターが起動します。プログラム登録はDOSで印刷するとき使用します。

❖ **優先メモリー**

優先的に使用するメモリー内容を設定します。印刷する用紙のサイズ、解像度、エミュレーションなどによって選択してください。

ユーザーメモリー	外字やフォントなどのデータを登録するためにメモリーが優先的に使用されます。
ページメモリー	印刷の高速化のためにフレームメモリーとして使用されます。

❖ **スプール印刷**

スプール印刷をするかどうかを設定します。スプール印刷とは、パソコンから転送されるプリントジョブを一時的に本機に蓄積し、転送が終わってから印刷する機能です。

しない	する
-----	----

 **補足**

- オプションの拡張HDDを装着時にのみ表示されます。
- 「スプールのスル」を選択すると、最初の印刷に時間がかかります。また、印刷が完了する前にプリンターの電源を切ると、プリントジョブはハードディスクに保存されます。
- P.221 「スプール印刷について」

### ❖ 補助用紙サイズ

A4とLetter ( 8 1/2 × 11 ) の切り替えをするかどうかを設定します。

自動	しない
----	-----

#### 補足

- 切替を行った場合、A4とLetter ( 8 1/2 × 11 ) では最大印字領域が異なるので、それぞれの領域を越えた描画は、端部が切れたり、正常に印刷されなかったりします。

### ❖ レターヘッド紙設定

レターヘッド紙印刷を行うかどうかを設定します。

レターヘッド紙印刷を行うと、両面印刷のとき、奇数ページジョブの最終ページが両面印刷されます。

使用しない	使用する ( 自動 )	使用する ( 常時 )
-------	-------------	-------------

- 使用しない  
レターヘッド紙印刷を行いません。
- 使用する ( 自動 )  
レターヘッド紙が指定されたときに行います。
- 使用する ( 常時 )  
常にレターヘッド紙印刷を行います。

#### 補足

- 両面印刷ができない紙サイズの場合、両面印刷は解除されます。
- 印刷の途中で片面印刷から両面印刷になった場合、ソートの2部目以降は全て両面印刷となります。2部目以降も片面で印刷したいときは、両面印刷ができない紙サイズを給紙してください。
- レターヘッド紙を使用するときは用紙のセット方向に注意が必要です。

## システム設定 (EM) メニュー

システム設定 (EM) メニューでは、DOS で使用する上での基本的な動作に関わる設定を行うことができます。通常は、工場出荷時の設定のままでご使用になれますが、お客様の環境に合わせて変更できます。変更したシステム設定 (EM) の内容は電源を切っても保存されます。設定できる項目は以下のとおりです。

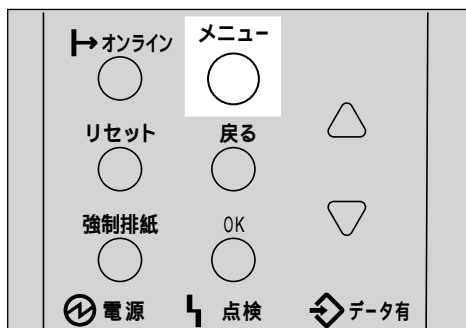
メニュー名	設定項目
システム設定 (EM)* <sup>1</sup> (システムセッテイ (EM))	白紙排紙 (ハクシ ハイシ)
	用紙なしエラー (ヨウシナシエラー)
	自動排紙時間 (ジドウハイシジカン)
	マクロキャッシュ (マクロキャッシュ)
	グラフィックス設定 (グラフィックスセッテイ)

\*<sup>1</sup> RPCS、PS3 プリンタードライバー使用時には表示されません。

## システム設定 (EM) を変更する

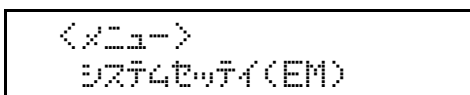
ここでは設定の手順を、「自動排紙時間」の設定値を変更する例で説明します。基本的な操作方法は他の項目でも同じです。

**1** 操作パネルの【メニュー】キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

**2** 【<メニュー>】または【>メニュー>】キーを押して「システムセッテイ (EM)」を表示させ、【OK】キーを押します。



システム設定 (EM) メニューが表示されます。

- 3【 】または【 】キーを押して「3.ジドウハイシジカン」を表示させ、【OK】キーを押します。

```

<システムセットイ(EM)>
3.ジドウハイシジカン
  
```

設定項目の選択画面が表示されます。

- 4【 】または【 】キーを押して変更する設定値を表示させ、【OK】キーを押します。

```

<ジドウハイシジカン>
15 ヒョウ
  
```

設定が確定し、約2秒後に3の画面に戻ります。

- 5【オンライン】キーを押します。

通常の画面が表示されます。

```

インサツキマス
RPCS
  
```

## システム設定 (EM) メニューの設定項目

ここではシステム設定 (EM) メニューの設定項目について説明します。■は工場出荷時の設定です。

### ❖ 白紙排紙

白紙排紙コマンドを受信したときに印刷するデータがなく白紙の状態である場合に、排紙するかしないかを設定します

する	排紙します。
スペース	排紙コマンドの前にスペースコード (20H、A0H、8140H) があるときは排紙します。
しない	排紙しません。

### ❖ 用紙なしエラー

現在選択されているトレイに用紙がセットされていないときのデータ受信を停止するタイミングを設定します。「印刷時」に設定すると用紙がセットされていなくても、データ受信は可能です。「常時」に設定すると用紙がセットされていないときはデータ受信できません。

印刷実行時	用紙がセットされていなくても、データ受信は可能です。
用紙なし時	用紙がセットされていないときはデータ受信できません。



❖ **自動排紙時間**

一定時間パソコンからデータが送信されない場合にプリンター内にあるデータを強制的に印刷するかどうかを設定します。たとえば、改ページコードがなくて【強制排紙】キーを押さないと印刷できないようなデータでも自動的に印刷させることができます。「なし」に設定するとデータは自動的に印刷されません。自動的に印刷させる場合は、データが送信されなくなってから強制的に印刷するまでの時間を設定します。設定された時間が経過すると送信されてきたデータが1ページの途中までであっても強制的に印刷されるため、適切な時間を設定することが重要です。

ジドウハイ シシナイ	10秒	15秒	20秒	25秒	60秒	300秒
---------------	-----	-----	-----	-----	-----	------

❖ **マクロキャッシュ**

メモリー内に確保するフレームメモリーの領域、マクロキャッシュ領域の組み合わせを選択します。

リアルマクロなし	マクロキャッシュ領域を確保しません。
リアルマクロ2.1MB	メモリー領域に2.1Mバイトのマクロキャッシュ領域を確保します。
リアルマクロ4.3MB	メモリー領域に4.3Mバイトのマクロキャッシュ領域を確保します。
リアルマクロ8.4MB	メモリー領域に8.4Mバイトのマクロキャッシュ領域を確保します。

 **補足**

□ メモリー容量と用紙サイズについては、P.222「用紙サイズと解像度」を参照してください。

❖ **グラフィックス設定**

オプショングラフィックスの各種設定を行います。  
PS3モジュール以外の拡張エミュレーションモジュールが装着されているときに有効になります。

 **補足**

□ このモードを使用するには起動するエミュレーションで、印刷条件の「グラフィックス」を「RPGL」または「グラフィックス自動」に設定しておく必要があります。

□ PS3以外のエミュレーションでは、「グラフィックイン」コマンドを受信すると自動的に「RPGL」モードに切り替わります。このモードをオプショングラフィックスモードといいます。

• **原点位置**

原点の位置を設定します。

左下	中央
----	----

• **ペン1～8線幅**

ペンの線幅を設定します。設定範囲は各線幅ともに、0から1.5mm(0.1mm単位)です。

ペン1	ペン2	ペン3	ペン4	ペン5	ペン6	ペン7	ペン8
0.4mm	0.2mm	0.1mm	0.2mm	0.2mm	0.2mm	0.2mm	0.2mm

プリンタの解像度別のドット単位で線分を作画しているため、指定した線幅が若干異なることがあります。

• **SPコマンド**

SPコマンド(SP;やSP0;)を受信したとき、排紙するかどうかを設定します。

排紙する	排紙しない
------	-------

「排紙する」: コマンドを受信したときに排紙します。

「排紙しない」: コマンドを受信しても、次のデータを待ちます。

- 給紙モード

00コマンドを受信したとき、給紙モードを設定します。標準ではカット紙モード、自動ではロール紙モードの応答を返します。ロール紙対応のプロッターを使用している場合、「自動」を選択してください。

標準	自動
----	----

 補足

- 00コマンドとは、ロール紙に対応しているかどうかと、描画しているか、していないかを応答するコマンドです。

## PS設定メニュー

### 補足

□ PS設定メニューは、PostScript 3（オプション）を選択しているときに、表示されます。

メニュー名	設定項目
PS設定（PSセッテイ）	両面設定（リョウメンセッテイ）
	データ形式（データケイシキ）
	解像度（カイゾウド）

## PS設定を変更する

ここでは設定の手順を、解像度の設定値を変更する例で説明します。基本的な操作方法は他の項目でも同じです。

### 1 操作パネルの【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

### 2 【<>】または【F】キーを押して「PSセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<メニュー>
PSセッテイ
```

システム設定（EM）メニューが表示されます。

### 3 【<>】または【3】キーを押して「3.カイゾウド」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<PSセッテイ>
3.カイゾウド
```

設定項目の選択画面が表示されます。

### 4 【<>】または【1200】キーを押して変更する設定値を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<カイゾウド>
1200dpi
```

設定が確定し、約2秒後に3の画面に戻ります。

### 5 【オンライン】キーを押します。

通常の画面が表示されます。

```
オンラインキマヌ
PS3
```

## PS設定メニューの設定項目

### ❖ 両面設定

両面印刷の実行の有無、または方向を設定します。

しない	長辺	短辺
-----	----	----

### ❖ データ形式

データ形式を設定します。

バイナリーデータ	TBCP
----------	------

### 補足

- バイナリーデータを選択した場合、パラレルまたはUSBインターフェースからはPSデータを送信できません。

### ❖ 解像度

解像度を設定します。

300dpi	600dpi	1200dpi
--------	--------	---------

## インターフェース設定メニュー

インターフェース設定メニューでは、ネットワーク接続に関する設定とパソコンとプリンターをパラレルで接続している場合の通信に関する設定を行います。変更したインターフェース設定の内容は電源を切っても保存されます。設定できる項目は以下のとおりです。

メニュー名	設定項目
インターフェース設定 (インターフェースセッテイ)	受信バッファ (ジュシンバッファ)
	I/F切り替え時間 (I/Fキリカエジカン)
	ネットワーク設定 (ネットワークセッテイ)
	パラレルI/F設定 (パラレルI/Fセッテイ)
	IEEE 1394設定 <sup>*1</sup> (IEEE 1394セッテイ)
	IEEE 802.11b <sup>*2</sup> (IEEE 802.11b)

<sup>\*1</sup> 拡張1394ボード装着時に表示されます。

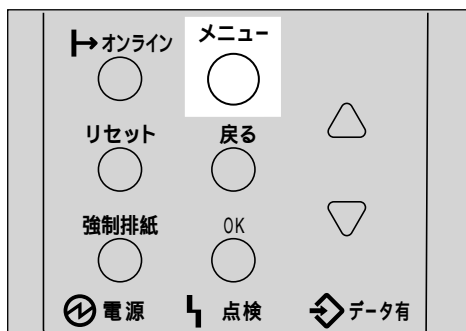
<sup>\*2</sup> 拡張無線LANボード装着時に表示されます。

## インターフェース設定を変更する

ここでは設定の手順を、「I/F切り替え時間」の設定値を変更する例で説明します。基本的な操作方法は他の項目でも同じです。

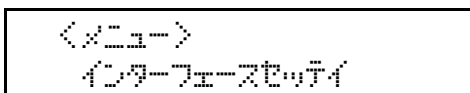
**1** 操作パネルの【メニュー】キーを押します。

8



メニュー画面が表示されます。

**2** 【<】または【>】キーを押して「インターフェースセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



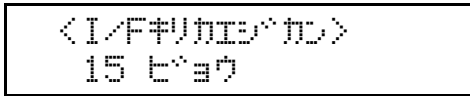
インターフェース設定メニューが表示されます。

**3**【 】または【 】キーを押して「2.I/Fキリカエジカン」を表示させ、【OK】キーを押します。



設定項目の選択画面が表示されます。

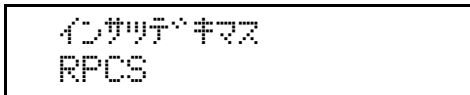
**4**【 】または【 】キーを押して変更する設定値を表示させ、【OK】キーを押します。



設定が確定し、約2秒後に**3**の画面に戻ります。

**5**【オンライン】キーを押します。

通常の画面が表示されます。



## インターフェース設定メニューの設定項目

ここではインターフェース設定メニューの設定項目について説明します。■は工場出荷時の設定です。

### ❖ 受信バッファ

受信バッファのメモリーサイズを設定します。通常は変更する必要はありません。

16Kバイト	32Kバイト	64Kバイト	128Kバイト	256Kバイト	512Kバイト
--------	--------	--------	---------	---------	---------

### ❖ I/F切り替え時間

パラレルインターフェースおよびUSBインターフェースからデータが送信されてこなくなってから、そのインターフェースを有効にしておく時間を設定します。ここで設定した時間を超えるとほかのインターフェースからのデータの受信が可能になります。

設定時間が短すぎると1つのデータを受信中にタイムアウトになってしまうことがあります。その結果、ほかのインターフェースからのデータが割り込んで印刷されたり、データの途中からエミュレーション検知が働いて、違うエミュレーションに切り替わったり、印刷を中止したデータが途中から印刷されたりします。

10秒	15秒	20秒	25秒	60秒
-----	-----	-----	-----	-----

❖ ネットワーク設定

ネットワーク環境にプリンターを接続して印刷するために設定をします。拡張イーサネットボード装着時に表示されます。イーサネット速度以外の各項目の設定方法と説明はP.60「ネットワーク環境の設定をする」を参照してください。

- DHCP
- IPアドレス
- サブネットマスク
- ゲートウェイアドレス
- NWフレームタイプ
- ユウコウプロトコル
- イーサネット速度  
イーサネットボードを使ってネットワーク通信するときの通信速度を選択することができます。

自動設定	10Mbps固定	100Mbps固定
------	----------	-----------

- I/F選択

イーサネット	IEEE 802.11b
--------	--------------

❖ パラレルI/F設定

パソコンとプリンターをパラレルで接続している場合の通信に関する設定を行います。

- パラレルタイミング  
パラレルインターフェースのタイミングを設定します。

ACK inside	ACK outside	STB down
------------	-------------	----------

- パラレル通信速度  
パラレル通信でDMA転送を使用して受信を行うかどうかを設定します。

高速	標準
----	----

- セレクト状態  
パラレルインターフェースのセレクト信号のレベルを設定します。

High	Low
------	-----

- インพุットブライム  
インพุットブライム信号が送られてきたとき、ブライム信号を有効にするかどうかを設定します。通常は変更する必要はありません。

有効	無効
----	----

- 双方向通信  
パラレルインターフェースで使用しているとき、状態取得要求に対するプリンターの返答モードを設定します。市販のプリントボックスなどに接続して問題が発生したときは、「シナイ」に設定します。

する	しない
----	-----

❖ IEEE 1394設定

IEEE 1394を使用するときに必要な項目を設定します。拡張1394ボード装着時に表示されます。

- IPアドレス
- サブネットマスク
- IP over 1394

有効	無効
----	----

- SCSI print

有効	無効
----	----

- SCSI print双方向

する	しない
----	-----

❖ IEEE 802.11b

無線LANを使用するときに必要な項目を設定します。拡張無線LANボード装着時に表示されます。

 補足

- ご使用の環境によって設定する項目が異なります。詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書<プリンターネットワーク編>を参照してください。

- 通信モード  
無線LANの通信モードを設定します。

802.11アドホック	アドホック	インフラストラクチャー
-------------	-------	-------------

- チャンネル  
アドホックモード選択時に使用するチャンネルを1～14の間で設定します。
- 通信速度  
無線LANの通信速度を設定します。

自動設定	11 Mbps固定	5.5 Mbps固定	2 Mbps固定	1 Mbps固定
------	-----------	------------	----------	----------

- SSID  
SSIDを設定します。設定したSSIDを確認することもできます。

ヒョウジ	ニュウリョク
------	--------

 補足

- SSIDで使用できる文字は半角英数字と表示可能な半角記号<ASCII 0x20～0x7e>で32バイトまでです。大文字と小文字も区別されます。

- WEP設定  
無線LANの暗号化を設定します。

有効	無効
----	----

 補足

- 64-bit WEPを使用する場合は、16進数10桁の文字列が使用できます。128-bit WEPを使用する場合には、16進数26桁の文字列が使用できます。
- WEPキーを設定してから、WEP設定を「有効」にしてください。WEPキーが未入力の状態では通信はできません。



